

おしらせ

○柿ちゃんパーティ 11月15日

年中組の1人の子が園庭に実った柿をもいだことから「柿ちゃんパーティをやろう」とみんなで話し合い準備を進めました。高い所にある柿をとるため木に登ったり椅子を持ってきたりしながら、苦労して柿もぎをしました。当日は小春日和の中、自分達で切った柿をお皿にのせてみんなにふるまい、とても満足気でした。

○公開保育研究会 11月21日

玉川大学教授・四季の森幼稚園園長 若月芳浩先生をお迎えし、公開保育・研究協議及び講演会を行いました。各市町の幼稚園からもたくさんの方が来園され、様々な視点からのご意見、ご感想をいただき、貴重な学びの場となりました。

○保育参観発表会 12月13日(ほし組)「わんぱくだんのかくれんぼ」

12月15日(にじ組)「おばけがっこう」

やる気と笑顔に満ち溢れ、お互いを認め合い、1人1人のよさが十分に発揮できた年長組発表会でした。クラスの絆が一段と深まり、2学期の集大成となりました。発表前に今までの取り組みを映像で流したことで、保護者の方のご理解も得ることができました。

○もちつき 12月20日

コロナ禍の中、年長児のもちつきはできませんでしたが、運転手さんの振り上げる杵に合わせて「よいしょ、よいしょ」と応援の掛け声があがりました。ふかしたてのもち米やつきたてのおもちを味わい、家庭ではなかなかできない伝統行事を経験しました。

○冬のお楽しみ会 12月22日

歌を歌っている途中で、急に現れたサンタさんにみんなビックリ!「めがねをかけているから園長先生だよ」「靴が違うよ」などささやく声が聞こえました。その後も「どこから来たの?」「何歳ですか?」など質問は途切れることなく、とてもほほえましい光景が見られました。

